

第5節 誰もが生き生きと活躍できるまち

学校教育

施策の目的・目標	適切な学校運営と教員の資質向上のため研修体制の充実を図る。 児童生徒が安全で快適な環境で教育を受けられるよう、老朽化した学校施設の計画的な改修を進める。 児童生徒が心豊かに生きる力を身に付けるため、幼保小中一貫教育プロジェクト事業などを推進する。 町内小中学校が地域と連携を深め、地域とともに発展するよう各種交流事業などを推進する。 海外の小中学校などとの交流を深め、国際性豊かな児童・生徒の育成を図る。
施策の評価 (現況と課題)	平成20年4月教育相談センターを順調に開設することができ、小学生・中学生・保護者の相談に適切に応じている。 第1回小学生海外派遣事業として、平成20年7月小学6年生10人がシンガポール・フェンシャン小学校を訪問し、今後の交流の礎を築いたが、平成21年度は新型インフルエンザの影響で事業を中止した。
施策の方向性 (予算、改善等)	教育相談センターにおいては、相談室を設置するなど施設面の整備を進めている。気軽に相談センターを訪れる事ができるような環境整備に努める。 平成20年度に始まった小学生海外派遣事業により交流が始まったフェンシャン小学校から、平成21年度に児童受け入れ事業が計画されていたが、新型インフルエンザの影響で中止された。交流事業が途切れないよう関係強化に努める。

関連事務事業

No	事務事業名	担当課	評価者のコメント	改善の方向性
1	幼・小・中運営事務	学校教育課	各学校の給食配膳員について一部委託方式で行っているが、臨時職員の配置で統一する。	改善
2	学校教育課予算管理事務	学校教育課	学校発注の予算差引き事務については、財務会計システムの整備により学校で処理している。	現状維持
3	教職員指導事務	学校教育課	教職員の力量向上に向け継続的に指導事務を行っている。	現状維持
4	町校長会議等所管事務	学校教育課	教育委員会事務局と学校幹部が定期的に会議を持つことにより、意思の疎通を図っている。	現状維持
5	指導主事担当者事務	学校教育課	適切な学校運営のため指導主事の果たす役割は大きい。	現状維持
6	阿久比町の教育作成事務	学校教育課	町の教育の現状を紹介する刊行物であり、隔年で発行している。	現状維持
7	幼・小・中施設維持事務	学校教育課	校舎など施設の老朽化が目立ち適切な維持管理が必要となっている。	現状維持
8	幼・小・中施設整備事務	学校教育課	校舎施設の改修を計画的に推進する。	拡充
9	幼・小・中施設整備国庫補助申請事務	学校教育課	校舎耐震化工事などの国庫補助申請事務であり重要な事務だが、職員の事務量が過大となっている。	現状維持
10	幼・小・中環境整備事業(備品購入)	学校教育課	教育環境の向上のため、電子黒板の導入、地上デジタルテレビ・ノートパソコンの充実など、教材備品を計画的に整備していく。	拡充
11	少人数指導授業非常勤講師派遣事業	学校教育課	授業効果を上げ、また教師の負担を軽減するために必要な事業となっている。	現状維持
12	英語指導助手派遣事業	学校教育課	22年度必修化に伴い派遣日数の増加が必要となっている。	改善
13	中学生平和体験事業	学校教育課	被爆地広島で平和体験することにより、平和の大切さを学ぶ事業となっている。	現状維持
14	中学生海外家庭生活体験事業	学校教育課	国際性を身に付けるための有効な事業となっている。	現状維持
15	小学生海外派遣受入事業	学校教育課	4年間(平成23年度まで)の限定事業だが状況に応じて継続を検討する。受入事業は国際交流担当課と共同で行う。	改善
16	幼・小・中管理事務	学校教育課	小中学校、幼稚園が適切に管理するために必要な事業となっている。	現状維持
17	教科書給与事務	学校教育課	継続的に実施していく必要不可欠な事業となっている。	現状維持
18	副読本作成事業	学校教育課	身近な地域について学習するための副読本であり、必要性は高い。	現状維持
19	教育相談センター事業	学校教育課	小中学校のスクールカウンセラーと連携を図りながら、小学生・中学生・保護者の相談に適切に応じている。	現状維持
20	幼・小・中環境整備事業(理科整備補助事業)	学校教育課	補助申請は隔年で行っている。	現状維持
21	幼・小・中教育活動事業	学校教育課	教育活動の充実のために本事業の必要性は高い。	現状維持
22	幼児・児童・生徒・教職員健康管理事務	学校教育課	健康診査の受診を支援することで、健康維持に役立つ事業となっている。	現状維持
23	就学援助事務	学校教育課	経済的に恵まれない保護者を援助することで、子どもたちの就学を円滑にしている。	現状維持

24	学校教育課管理事務	学校教育課	国、県への報告など事務量が多い。	現状維持
25	幼稚園奨励費補助事業	学校教育課	私立幼稚園との保育料格差是正に貢献する事業となっている。	現状維持
26	幼保小中一貫教育プロジェクト事業	学校教育課	町の主要な事業として今後拡大していく。	拡充
27	幼・小・中教育振興事業	学校教育課	災害給付事務は学校運営にとって必要不可欠な事務となっている。	現状維持
28	教育委員会管理事務	学校教育課	教育委員会が適切に機能するよう管理事務は大切なものとなっている。	現状維持
29	私立高校等授業料補助事業	学校教育課	平成18年度より補助対象の私立高校を拡大した。	現状維持
30	就学指導事務	学校教育課	全小学校に特別支援学級が設置できるよう県に要望していく。	改善
31	教育委員会事務評価事務	学校教育課	法改正により平成20年度から義務化された。実効性のある評価事務を目指していく。	現状維持
32	生徒指導対策事務	学校教育課	要保護児童対策地域協議会、教育相談センターなどと協力しながら生徒指導を行っていく。	現状維持
33	学校支援事業	学校教育課	TT・ALT・生活支援員などを配置するとともに、地域の支援体制を充実して教育環境の充実を図る。	拡充

生涯学習

施策の目的・目標	住民が生きがいを持って、生き生きと生活できるようにするため、「いつでも、どこでも、だれでも」必要に応じて行うことができるような生涯学習のまちづくりを実現する。 関係機関との連携を図り、住民の多様なニーズに対応した学習プログラムや講座の開設など、住民の学習機会の拡充に努めます。 住民の学習意欲の向上を図るため、生涯学習情報の提供や指導者の育成などを図ります。
施策の評価（現況と課題）	教室・講座や事業の開催、学習情報の提供として生涯学習ガイドブックを発行し、生涯学習の推進に努めている。 ボランティア講師の登録を行い、問い合わせに対し紹介を行っている。
施策の方向性（予算、改善等）	予算は現状を維持しつつ、学習機会・学習情報の提供により住民の学習活動の活性化を図る。

関連事務事業

No	事務事業名	担当課	評価者のコメント	改善の方向性
1	いきがい教室運営業務	社会教育課	住民ニーズの把握、ボランティア講師の活用、各担当課・係や団体と連携して、教室・講座を計画・実施する。	改善
2	生涯学習推進事業	社会教育課	生涯学習推進のために生涯学習フェスティバルを継続実施する。ガイドブックを作成・配布し、住民への情報提供を行う。	現状維持
3	花かつみ園維持管理事業	社会教育課	町内外から多数の来場者があり、保存会が熱心に保存活動をしているので、育成・支援する。	現状維持
4	社会教育委員連絡協議会事務	社会教育課	社会教育を推進するための助言など重要な役割を果たしている。	現状維持
5	関係団体補助金事務	社会教育課	団体育成のために有効である。補助金額については、行政改革で決定されている。	現状維持
6	ダイヤモンド婚者・金婚者お祝いの会事業	社会教育課	お祝いの会として実施する。	現状維持
7	家庭教育推進事業	社会教育課	事業内容の見直しを進める。	改善
8	青少年健全育成事業	社会教育課	地区や町全体で青少年の健全な育成に寄与している。継続実施されている事業が多く、見直しをする必要がある。	改善
9	成人式式典・新成人の集い事業	社会教育課	実行委員による式典・集いの自主的な会の運営を推進する。	改善
10	リーダー研修会事業	社会教育課	団体の若返りと自主運営の強化のため、サブリーダーの参加を勧める。	改善
11	青少年体験ボランティア推進協議会事務	社会教育課	いろいろな分野の登録者を発掘するとともに、情報提供をし、登録者の有効活用を図る。	現状維持
12	家庭教育事業（親子）	社会教育課	子ども総合支援センターと協議し、事業を計画・実施する。	改善

健康・スポーツ

施策の 目的・目標	住民がスポーツに親しむことができる環境整備に努め、体力や年齢に応じた、生涯スポーツ・健康づくり活動を推進します。 指導者の確保、体育協会および総合型地域スポーツクラブなどの各種団体の育成を図り、スポーツの幅広い普及に努めます。 阿久比スポーツ村などのスポーツ施設の施設整備に努め、利用促進を図ります。
施策の評価 (現況と課題)	健康づくりのためスポーツ村のトレーニング室をクラブハウスに移転した結果、利用者が増加した。 体育協会および総合型地域スポーツクラブ育成のため支援している。体育協会の運営については、自立ができていない。 各体育施設の利用度は良いが、施設が老朽化している。
施策の方向性 (予算、改善等)	健康づくりのためスポーツ村のトレーニング室の充実を図る。 総合型地域スポーツクラブを育成し、他地区での設立を支援し、身近なところでスポーツをすることができるように努める。体育協会の自主運営を促進する。 総合体育館の建設は事実上困難であるので、既存体育施設(学校体育施設を含む)を有効に活用する。施設は老朽化が進んでいるので緊急度の高いところから改修を行う。

関連事務事業

No	事務事業名	担当課	評価者のコメント	改善の方向性
1	スポーツ教室事業	社会教育課	スポーツ教室を通してスポーツ人口の増加を図る。	現状維持
2	ジュニアスポーツ推進委員会事務	社会教育課	子どものうちからスポーツに親しむ習慣をつくり、心身の健康の保持・増進を図る。	現状維持
3	スポーツ指導者養成講習会事業	社会教育課	指導者は技術指導のほかに、健康状況の把握なども必要であり、研修会を開催する。	現状維持
4	総合型地域スポーツクラブ事業	社会教育課	施設・指導者の確保などの課題はあるが、誰もが気軽にスポーツに取り組むことができるように、民間で立ち上げるように推進する。	改善
5	体育協会事務	社会教育課	体育振興には必要な団体であり、自主運営を推進する。	現状維持
6	体育指導委員会事務	社会教育課	生涯スポーツを推進するために重要な役割を果たしている。現在は、床カーリング(フロッカー)を主にニュースポーツの普及に努めている。	現状維持
7	スポーツ少年団代表者会事務	社会教育課	学校以外でのスポーツ活動の場として、また交流の場としても重要であり、競技能力だけでなく、社会性をも養うことができる。	現状維持
8	町民体育祭事業	社会教育課	町民が一堂に会し行う町民体育祭レクリエーション大会は、他の市町村ではあまり行われていない事業であり、継続実施する。	現状維持
9	学校体育施設スポーツ開放事業	社会教育課	スポーツ振興には学校体育施設の一般開放は必要である。学校備品と開放用備品は区別して使用する。	現状維持
10	武道場管理運営事務	社会教育課	剣道以外に、卓球やビーチボールバレーなどに使用されている。	現状維持
11	グラウンド管理運営事務	社会教育課	施設・設備の老朽化が進んでいる。緊急度の高いものから改修を行う。	改善
12	白沢区民館管理運営事務	社会教育課	平成19年度から指定管理者制度を導入した。	現状維持
13	ふれあいの森管理運営事務	社会教育課	施設・設備の老朽化が進んでいる。緊急度の高いものから改修を行う。	改善
14	スポーツ村管理運営事務	社会教育課	トレーニング室の充実を図る。施設・設備が老朽化し、地盤沈下により施設にひずみがある。緊急度の高いものから改修を行う。	改善
15	健康づくりマラソン大会事業	社会教育課	住民の健康づくりに寄与しており、開催場所であるスポーツ村のPRにもなっている。	現状維持
16	近郊リレーカーニバル事業	社会教育課	小中学生の陸上競技への意識の高揚とレベルアップを図ることができる。	現状維持
17	あいち駅伝大会事業	社会教育課	平成18年度から県内の全市町村が参加する事業であり、スポーツの振興にも寄与するので継続参加する。	現状維持
18	プール一般開放事業	社会教育課	6月から9月までは中学校の授業で使用し、夏休み期間中は無料開放を行っている。	現状維持

文化・芸術

施策の 目的・目標	住民の文化・芸術活動への支援を充実するとともに、文化協会などの育成に努め、活動発表の場の整備を推進します。 生涯学習活動の拠点となる中央公民館の施設設備の充実に努め、利用促進を図ります。
施策の評価 (現況と課題)	文化祭を文化協会に委託しているが、文化協会の会員が高齢化し、それぞれの所属団体の出演や展示には協力するが、一般住民の参加についての準備までは手が回らないのが現状である。 文化協会とサークル協議会の2つの大きな団体があるが、所属団体は同様の活動をしている。 中央公民館では、空調設備の改修や防水工事が実施され、改修が進んだ。

施策の方向性 (予算、改善等)	文化祭は、文化協会の受託者としての役割を明確にし、自主的に運営できるようにする。 サークル協議会から文化協会への移行を推進する。 施設(公民館)の改修は、緊急度の高いものから実施する。
--------------------	--

関連事務事業

No	事務事業名	担当課	評価者のコメント	改善の方向性
1	文化団体育成事業	社会教育課	文化振興には必要な団体であり、自主運営を推進する。	改善
2	文化祭運営業務	社会教育課	文化振興には必要な事業である。委託している文化協会の自主運営を促進する。	改善
3	中央公民館維持管理業務	社会教育課	中央公民館では、空調設備の改修および防水工事を実施したことにより改修が進みました。施設の改修を計画的に進める。	改善
4	公民館工事事務	社会教育課	多目的トイレ設置の福祉環境整備工事は5館が終了し、残り1館となった。	現状維持
5	地区公民館維持管理事務	社会教育課	平成19年度より指定管理者制度を導入した。公民館活動を地区で行えるようになった。AEDを設置し、設備の拡充を図った。	現状維持

文化財

施策の目的・目標	町内に多く残る貴重な文化財の保護・保全を図るとともに、文化財への関心を高める活動を推進します。
施策の評価 (現況と課題)	文化財の保存維持のために補助金を交付し、文化財に関するガイド・チラシを作成しPRに努めている。 文化財担当は、専門知識が必要となるが、学芸員などの専門職員が配置されていない。 民俗資料は収蔵庫に保管しているが、住民の方の目に触れることが少ない。
施策の方向性 (予算、改善等)	文化財の情報が必要な人には、平成20年度に増刷した文化財ガイドを有効に活用する。 収集した民俗資料は文化祭や生涯学習フェスティバルなどの機会を捉えて展示し、PRする。 学芸員の必要性について、調査・提案する。

関連事務事業

No	事務事業名	担当課	評価者のコメント	改善の方向性
1	文化財維持管理事務	社会教育課	文化財のPRをし、所有者には保存維持に努めてもらう。保存維持のための補助を継続する。	現状維持

給食センター

施策の目的・目標	食育を通して子どもたちの健全な身体の成長を図る。
施策の評価 (現況と課題)	平成19・20年度で昇降式消毒保管庫を、また、平成21年度に連続式焼物機を更新したが、老朽化した施設・設備の改修が課題となっている。 また、食材が高騰する中、安全でおいしい給食を提供するために給食費を1食あたり小中学校で30円、幼稚園・保育園で10円値上げした。
施策の方向性 (予算、改善等)	設備面の整備として、揚物機などの更新を行う。 また、施設の整備改修を計画的に実施する。

関連事務事業

No	事務事業名	担当課	評価者のコメント	改善の方向性
1	給食事務事業	学校教育課	食育は教育の一環であり重要な役割を担っている。	現状維持
2	施設整備・施設設備維持管理事業	学校教育課	老朽化している施設・設備を計画的に整備していく。	改善

図書館

施策の目的・目標	住民が利用しやすい図書館とするため、図書館資料の充実および施設整備に努め、住民サービスの向上を図ります。
施策の評価 (現況と課題)	利用者のリクエストも取り入れて図書館資料を選び、図書館資料の充実に努めている。 資料検索システムを18年度に更新しスムーズな処理が可能になった。 ボランティアと協力して読み聞かせなどの読書指導に努めている。
施策の方向性 (予算、改善等)	より多くの住民の方が利用できるように、利用者の多様なニーズに応え、図書館資料の充実に努める。 子ども読書の推進のため、ボランティアと協力して読み聞かせなどの読書指導を行う。

関連事務事業

No	事務事業名	担当課	評価者のコメント	改善の方向性
1	蔵書管理事務	社会教育課	蔵書数は10万冊を維持し、除籍した本はリサイクルする。	現状維持
2	施設管理事務	社会教育課	より良い施設環境を目指し、適切な施設管理に努める。	現状維持
3	講座、展示事務	社会教育課	各種団体などの活動発表の場として有効に利用しており、図書館および団体の活性化になっている。	現状維持
4	利用者管理事務	社会教育課	利用しやすい図書館を目指して職員の資質の向上に今後も努める。	現状維持
5	読書感想画・文事業	社会教育課	子ども読書を推進するための事業である。	現状維持
6	広報・おたより事務	社会教育課	図書館のPRや利用促進に効果があり継続して行う。分かりやすい紙面を心掛け、広報担当者と協力して作成する。	現状維持

国際交流・地域交流

施策の目的・目標	国際化社会に対応できる人材の育成のため、海外派遣事業や国際交流活動を推進する。良好なコミュニティの形成のため、住民が主体となった地域内交流活動を推進する。また、ほたるサミットなど特色と継続性のある地域間交流を推進する。
施策の評価 (現況と課題)	国際交流については、町内には外国人の就業者も少なく、友好姉妹都市もない状態である。コミュニティ団体として1団体が登録しているが、事務事業で行政に頼る部分がある。都市化が進む知多半島では、ホタルの生育が難しくなっている。
施策の方向性 (予算、改善等)	国際化が進む中、小中学生などの海外派遣事業や外国人講師による英語教育を推進していく。また、今後受け入れ事業も行っていく。コミュニティ団体が主体性となる活動を支援していく。地域間交流としてほたるサミットに参加している中で、環境保護に意識を持ち、住みよいまちづくりを目指すことは大事なことである。また、平成22年度開催の本町のサミットについては、愛知県で実施されるCOP10と連携を考えていく。

関連事務事業

No	事務事業名	担当課	評価者のコメント	改善の方向性
1	国際交流事務	企画財政課	引き続き小中学生の海外派遣事業や外国人教師による英語教育を推進していく。今後、受け入れ事業も実施していく。	拡充
2	菊花展表彰関連事業	企画財政課	事業主体は菊花連合会であり、事務処理も含め自主運営ができるよう支援する。	改善
3	南部コミュニティ事務	企画財政課	コミュニティ団体が主体となって活動ができるよう指導する。	現状維持
4	ホタル保護事業	企画財政課	自然環境のバロメーターとしてホタルの保護育成に取り組んでいる。	改善

男女共同参画

施策の目的・目標	男女平等意識の高揚を図り、性別にかかわらず参画できる社会づくりを推進します。差別や偏見のない明るい社会を実現するため、住民一人ひとりの人権意識の高揚を図ります。
施策の評価 (現況と課題)	男女共同参画講演会は、女性の会と連携して開催した。審議会委員などへの女性の登用率が低い。女性の会の運営について、若干社会教育課に頼っていることがある。
施策の方向性 (予算、改善等)	男女共同参画講演会は、女性の会の研修会と連携して行う。審議会委員などへの女性の登用率の向上を進める。女性の会については自主運営を推進する。

関連事務事業

No	事務事業名	担当課	評価者のコメント	改善の方向性
1	男女共同参画対策事業	社会教育課	男女共同参画の推進のため講演会などで啓発活動を行っている。女性の会と連携して講演会を開催する。	改善
2	女性の会事務	社会教育課	女性団体の代表者が集まった組織であり、自主運営を推進する。	改善
3	人権教育講演会事業	社会教育課	人権教育の推進のため講演会などで啓発活動を行っている。	改善